



学校だより 第6号

平成23年6月3日(金)

発行者: 新宿区立

新宿西戸山中学校

運動会今金色の刻に入る (堀内 薫)
 敬老の席も総立ち運動会 (岩井純子)
 どの子にも日差し遍き運動会 (田中雍子)
 太陽の位置についたり運動会 (西村和子)
 練習はいつも一等運動会 (沼尻 功)

明日は、生徒たちにとって待ちに待った運動会です。梅雨入りから1週間、最も雨が降りやすいときですが、明日は運動会日和になりそうです。

「運動会」は、誰にとってもいろいろな意味で忘れられない行事です。会場全体が最高潮に達し、「金色(こんじき)」に光り輝くように感じられる刻があり、鮮明な記憶となって残ります。そうした瞬間には、観客もみな総立ちになって盛んな声援を送りたくなります。太陽の光は、運動が得意な子にも運動が苦手な子にも平等に降り注ぎ、応援しています。太陽の光がま

ぶしく真っ白なスタートラインを照らし、スターターのピストルが鳴る瞬間、会場もシーンと静まり返り、会場全体が耳を澄ませます。運動会には

勝敗はつきもの。練習では、ブッチギリで楽勝だったのに、本番では思わぬハプニングや、会場の雰囲気飲み込まれたようにプレッシャーに押しつぶされ、日頃の練習の成果を発揮できないこともあります。まさに、運動会には人生の縮図があります。と、懐かしそうに俳句に託せるのは年若い証拠。勝負の現実を突き付けられた選手には「悔しさ」だけが残ります。「すべては人生勉強



だよ」という言葉も、子供からは大人の勝手な思い込みとしかられそうです。

明日は、是非、お越しくください。生徒たちの活躍をその目でご覧ください。



翩翩と翻る『学級旗』

勝利への誓いを込めた力作 揃う!

各クラスでは、1か月以上前から、装飾係の生徒を中心に、『学級旗』を作成しました。予行練習の中で、装飾係の生徒から学級旗の説明が行われ、込められた思いを確認しました。当日は、青空の下、翩翩(へんぱん)と翻ることでしょう。

【3年A組】(赤)



【3年B組】(青)



【3年C組】(黄)



【2年A組】（赤）



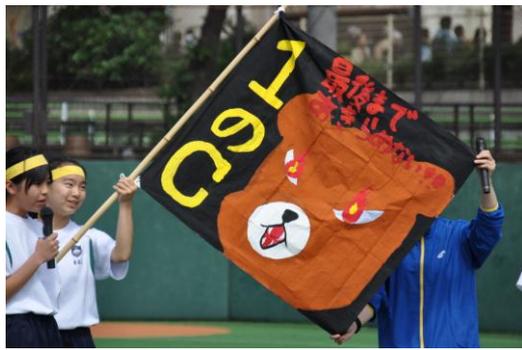
【1年B組】（青）



【2年B組】（青）



【1年C組】（黄）



【2年C組】（黄）



【1年D組】（緑）



【1年A組】（赤）



【1年E組】（紫）

